

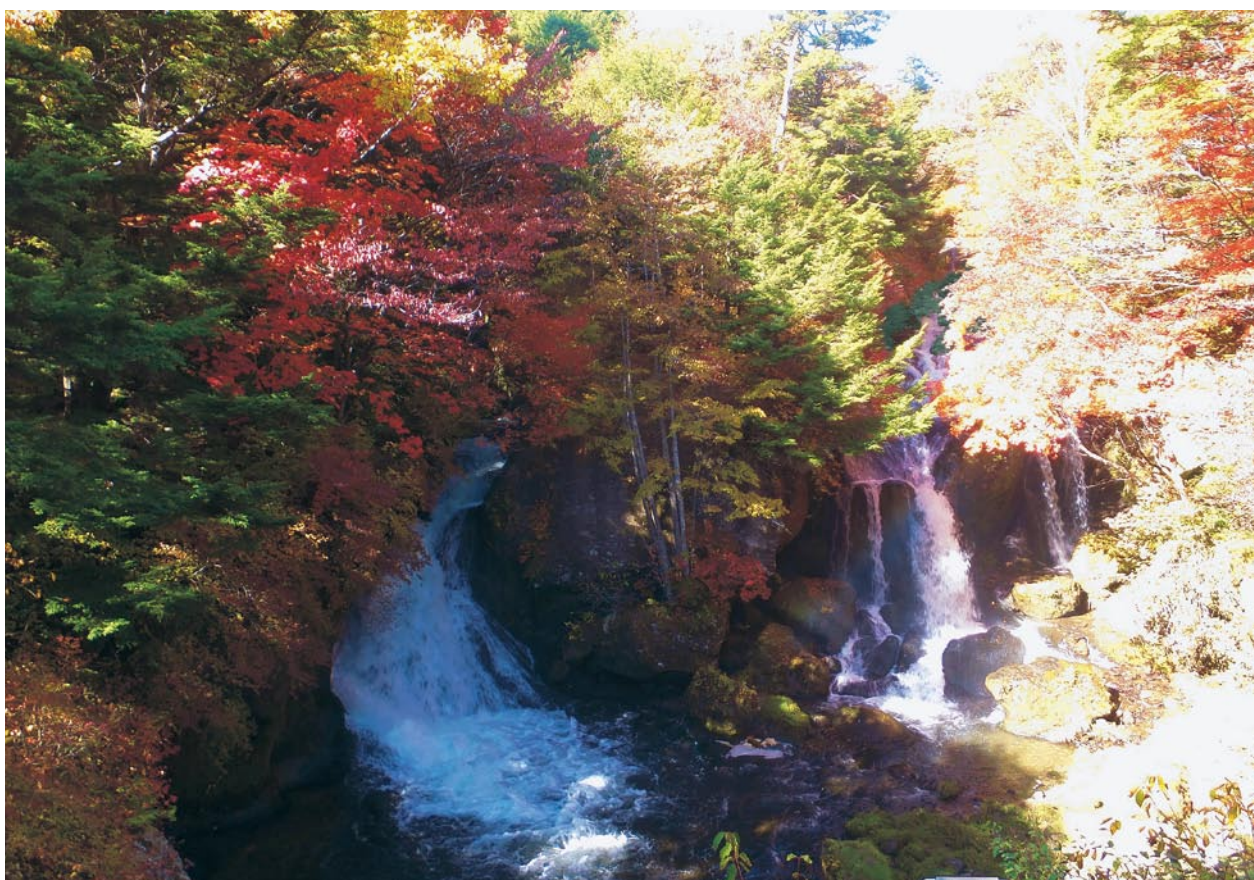
# 日光医療センター通信

～いろは～



獨協医科大学日光医療センター  
Dokkyo Medical University Nikko Medical Center

2014.10 第23号



龍頭の滝（栃木県日光市）

主な内容

診療紹介（呼吸器内科）	2
部門紹介（看護部）	3
感染予防についてのお知らせ	4
公開講座開催のお知らせ	4
ギャラリーのご案内／旬を食べよう	5
病院への手紙の回答／求人情報	6



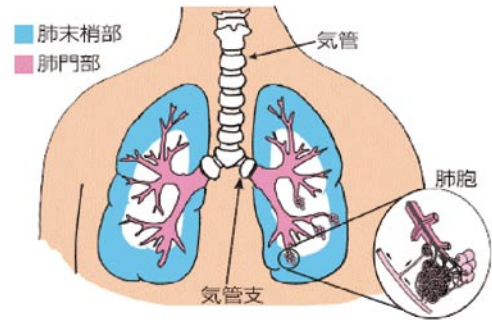
診療紹介 シリーズで当センターの診療内容についてご紹介いたします。

## ▶ 呼吸器内科

### 【診療内容】

呼吸器部門は、一般内科に加え呼吸器疾患の診療を行っています。

多彩な呼吸器疾患患者様に質が高く、かつ暖かみのある医療の提供をめざしています。



### 【関連する症状】

咳、痰、血痰、息切れ、胸痛

### 【疾患名】

急性気管支炎、市中肺炎、誤嚥性肺炎、肺膿瘍、慢性閉塞性肺疾患（肺気腫・慢性気管支炎）  
気管支喘息、間質性肺炎、サルコイドーシス、じん肺症、肺癌、肺塞栓症、睡眠時無呼吸症候群  
自然気胸、縦隔腫瘍

### 【主な検査】

#### ●肺機能検査

閉塞性換気障害、拘束性換気障害の診断を行います。身体所見や自覚症状を組み合わせ、呼吸器疾患の治療に役立てます。

#### ●気管支内視鏡

内視鏡スタッフの協力を得て、毎週火曜と金曜を中心に行います。

細い内視鏡を、口から入れ気管や肺の内部を観察します。肺の一部を採取し又、内部から洗浄液を採取し呼吸器疾患を診断します。

気管支内視鏡を使用し、薬物を注入し治療する事もあります。

#### ●睡眠ポリソムノグラフィ (PSG)

睡眠時無呼吸症候群の有無を調べます。呼吸モニターに加え脳波や心電図を含む多項目を同時に測定します。夜間睡眠中に検査し診断後、経鼻陽圧呼吸(n-CPAP)による治療を行います。1泊2日の短期入院で行っています。

### 【呼吸器外来の曜日、担当者】

月	火	水	木	金	土
原澤教授 戸田教授	原澤教授	戸田教授	小原医員	(交代担当) ※午前のみ	(交代担当)

\* 戸田教授は、月・水曜日の午後は膠原病外来・アレルギー外来となります。

## 部門紹介 シリーズで当センターの各部門をご紹介します。

### ▶ 看護部

日光医療センターの看護部は、看護部長はじめ、副部長1名、師長7名、看護主任9名、看護師、看護補助者の総数185名の職員で成り立っています。配属部署は、4つの病棟、外来、検査部門、手術部門、地域連携、検診部門、リハビリ、透析室、看護部などです。

私たち看護職は、患者さまに日光医療センターに来て頂いて、身体や精神的な疾患の治療・看護を受け、元気な姿で帰宅できますようお世話させて頂いています。また病気が再発することのないよう、生活や食事指導なども行っております。患者さまが入院生活に満足し、笑顔で退院を迎えらるお姿や、患者様からの優しいお言葉が私たち看護部職員の励みになっています。

看護部が行う看護職員の教育は、入職から各個人のレベルに応じた教育プログラムに基づいて、教育を行っております。今年度の新人看護師の教育は、新人オリエンテーションから始まり、5月の宿泊研修、8月のBLS（一次救命処置）のための講習会、9月各部署へのローテーション研修など、看護部で行う研修と各部署で行う部署特有の研修と盛りだくさんあります。新人看護師の1年後の成長が楽しみです。また、ジェネラリストの研修は、院内・外の先生方をお招きし、スキンケア・メンタルヘルス・看護研究などの講演をして頂いております。また自施設の職員の研修だけではなく、他施設の病院や医院の看護師のスキンケア講習会や医療安全講習会などの参加を受け入れています。

今後も引き続き、自施設だけの研修に留まることなく、県西地区の看護師の方々と研修を一緒にを行い、地域の看護の質の向上を目指していきたくと考えています。



## 感染予防についてのお知らせ

この夏はデング熱の感染が騒がれました。国内感染例が69年ぶりというだけで、海外での日本人の感染は毎年200人以上居り、前から持ち込まれていた可能性はあったようです。海外ではまだ国内にはない様々な感染症の流行が報道されています。交通機関が発達した現代、地球温暖化も関わり、新たな感染症がいつ国内に輸入され流行するかも分かりません。常に正しい知識の下、予防の実践が大切となります。

さてこれから流行のシーズンの到来となる、インフルエンザと冬の感染性胃腸炎の予防のための注意を繰り返しておきましょう。まずは、特にお年寄りや慢性疾患をお持ちの方には、シーズン前のワクチン接種。これには肺炎への予防効果もあるようです。シーズン中人混みへの外出は控えて、日頃の手洗い、手指消毒、うがいの励行。罹ったらせきエチケットを。また生の肉、魚介類の摂取を控え\*、調理の際はこれら生ものが他の食べ物に間接的にも触れないよう注意を。

\* 中心温度が75℃ 60秒以上（2枚貝などは、85～90℃ 90秒以上）の加熱が勧められます。

## 平成26年度 獨協医科大学公開講座（日光市）のお知らせ

本学では「開かれた大学」を目指し、地域の皆様の生涯学習の機会として、これまで壬生町、宇都宮市、小山市、日光市及び埼玉県越谷市におきまして、日常生活に役立つ医学・医療に関する情報を提供すべく公開講座を実施しております。

今年度も日光地区におきまして、以下のとおり公開講座を実施することとなりましたので、ぜひご参加ください。

### メインテーマ『COPD（慢性閉塞性肺疾患）について』

講 師：獨協医科大学日光医療センター副院長 原 澤 寛（呼吸器内科・教授）

講演内容：COPDは慢性閉塞性肺疾患と呼ばれ、喫煙という生活習慣病により発症します。患者さんは中高年が中心で、我が国で約500万人存在すると考えられます。しかし、診断や治療がされていない患者さんが多いと推測されます。本疾患に対する治療には、めざましい進歩があります。今回は、COPD（慢性閉塞性肺疾患）の診断、治療についてお話しします。

1. 期 日：平成26年11月1日（土）午後2時30分から4時
2. 募集定員：100名（定員になり次第、締め切りとさせていただきます）
3. 受講対象：一般
4. 受講料：無料
5. 会 場：日光市今市保健福祉センター内会議室（日光市平ヶ崎109）
6. 申込方法：下記申込先に、お電話またはFAXにてお申込みください
7. 申 込 先：〒321-0293 下都賀郡壬生町大字北小林880  
獨協医科大学総務課（受付時間：平日のみ午前9時から午後5時）  
電話 0282-87-2100（直通） FAX 0282-86-5678

## 日光医療センターギャラリーのご案内

当センターでは、患者さまや来院される皆さまに、心癒されるくつろぎの空間を提供するために、「日光医療センターギャラリー」を設置しております。

ギャラリーは、1号館1階整形外科前通路と2号館1階心臓リハビリテーション室前通路となっております。現在は宇都宮市立西小学校の生徒が制作した壁画や患者様が制作した押し花アートを展示しております。ぜひ、お立ち寄りください。

なお、絵画や写真などを広く募集しております。展示希望申請書を1階総合受付に備え付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。 管理課



## 旬を食べよう

### さつまいも

さつまいもの旬は10月から1月です。収穫は8月頃から始まりますが、採れたてよりも2～3ヶ月貯蔵して、時間をおくと甘みが増しておいしくなります。

#### 《 栄養 》

豊富に含まれるビタミンCには、風邪予防や肌荒れなどに効果があります。熱に弱いビタミンCは、さつまいもの場合、でんぷんに守られているため、加熱しても壊れにくいという特徴があります。さつまいもの断面からにじみ出る白っぽい汁は便通を促す働きのあるヤラピンです。このヤラピンによって、便秘の解消が期待できます。カリウムも多く含まれ、ナトリウムを排泄する働きがあり、高血圧の予防に効果的です。

#### 《 選び方 》

- ふっくらとして太めのもの
- 皮につやがあり、すべすべしているもの
- ひげ根がのびていないもの
- 黒い斑点や傷があるものは避ける
- 切り口から蜜が出ているものは特に甘い

#### 《 保存方法 》

- 新聞紙に包んで冷暗所で保存します。低温と湿気に弱いので、冷蔵庫での保存や袋やラップなどで密封するのは避けます。

#### 《 おすすめの食べ方 》

- 低温でゆっくり加熱すると甘くなる性質があります。甘くほくほくとしたさつまいもを味わいたいなら、ゆっくり時間をかけて、焼いたり、蒸したりしましょう。煮物、てんぷら、焼き芋やスイートポテトなどの菓子にするのも良いでしょう。



## 病院への手紙にお答えいたします

～当センターの各所に設置してあります、ご意見箱に寄せられた  
患者様からのご意見・ご要望等「病院への手紙」に対する回答～

### ご意見・ご要望

●血液検査のデータの表示方法について  
< 58歳 女性 >  
血液検査のデータがアルファベット表示で解らないため、日本語での表示を希望する。

### A お答えいたします

血液検査データの日本語表示につきましては、患者さまへお渡しできる体制を整えました。  
患者さまには、お手数をお掛けいたしますが、診察時に担当医師にお申し出いただければ、血液検査のデータを日本語表示で提供させていただきます。

### ご意見・ご要望

●処方箋を渡す案内表示について  
< 46歳 男性 >  
院外処方箋を渡す際の案内表示が必要。

### A お答えいたします

院外処方箋をお渡しする方法等について、院内に案内が全くなく、患者さまには大変ご不便をお掛けいたしました。  
今般、自動精算機の脇に院外処方箋のお渡しに関する案内看板を設置するとともに、「院外処方箋お渡し窓口」の表示を併せて行いました。  
今後も何か「院外処方箋」に関するご質問等がございましたら、院外処方箋お渡し窓口までお声掛けくださいますようお願いいたします。

## 当センターと一緒に働いてみませんか？

### 平成27年度 看護職員募集中

詳細なお問い合わせは下記まで  
TEL 0288 - 76 - 1515 (内線270) 看護部

※平成26年度採用についても随時対応いたします。

## 編集後記

今年の夏も暑かったですね。さらに今年は、台風や大雨による土砂災害・浸水被害が各地で相次いで起こり、ここ栃木県でも突風被害がありましたね。

穏やかに紅葉を楽しめる秋が、訪れているといいのですが・・・。

さて私事ですが、このたび携帯をスマホに替えまして・・・が、その豊富な機能に扱う人間の方が全くついていけない状態で（笑）。最初に携帯が普及し始めた頃には、待ち合わせが楽になり大いに助かったのを憶えています。雪の季節を迎える頃には、使いこなせているのでしょうか・・・(KP)

## 日光医療センター通信 ～いろは～ 第23号

〒321 - 2593 栃木県日光市高德632番地 TEL 0288 - 76 - 1515 (代表) FAX 0288 - 76 - 1611

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/indexj.html>

発行年月日/平成26年10月0日

編集・発行/獨協医科大学日光医療センター広報委員会  
印刷/株松井ピ・テ・オ・印刷

携帯サイトはこちら

<http://www.dokkyomed.ac.jp/nmc/i/>

または、右記のQRコードを読み取り  
アクセスして下さい。

